



日本共産党市会議員

2024年09月09日

# 庄本けんじ

携帯 090-6665-9401

議員控え室 0798-35-3368

活動ニュース

## 兵庫県万博子ども招待プロジェクト 危険な場所（万博会場）に児童生徒を 「招待」動員しないで

### 9月議会一般質問で「万博問題」を取り上げ

9月に開催された第8回定例会において、庄本けんじ市会議員は、一般質問をおこないました。とりあげたのは、4月11日、兵庫県が発表した「公民連携による万博子ども招待プロジェクト」に関する、市の見解をたどしました。



### そもそもの万博問題＝4つの問題

万博問題には、大きく4つの問題があります。第一は、パビリオン建設が予定通りに進んでいないこと。あれこれと対策なるものを講じていますが、どれも弥縫策でしかなく、万博のコンセプトや構想そのものを形骸化させる事態にもなりはじめています。くわえて、第二に、建設費と関連事業費が当初予定の約2倍にも膨れ上がっていることです。この膨張は、いくつもの想定を何度も何度も超えて、際限なく続きそうです。第三は、開催地の夢洲が命を脅かす危険な場所である、ということです。第四は、万博を大阪に持ち込み、無理に無理を重ねても強行しようとする。その背景に、カジノ誘致の問題があるということです。

### 命を危険にさらす万博会場

会場となる夢洲は、ごみの集積場です。あらゆるゴミが、最終処分場として、そこに集められ、ゴミと汚泥、浚渫土砂で埋め尽くされた人口島です。PCB（ポリ塩化ビフェルニ）、ダイオキシン、メタンガス、有害物質満載の場所です。

また、立地条件としても、大きなイベントを開催するには、まったくふさわしくない場所です。会場へのアクセスが脆弱、災害時の対応や避難に問題がある、それを解決する見通しさえ立たない、きわめて困難な場所です。

さらに、メタンガスの爆発事故への、万博協会の対応は、万博協会の信頼を失墜させています。これも重大な問題です。

最近では、6月に猛毒を持つヒアリが約550匹見つかり、8月にも約600匹のヒアリが発見されています。

これらのどの問題も、命を脅かす重大事象ばかりです。対応不能な状態かもしれません。

# 万博は「必要ない」56%、 「チケット購入しない」80%

大阪・関西万博については、当初から、重大な問題を抱えていました。開催が近づくにつれて、新たな問題が次々と加わり、それが、広く知られるようになっていきます。とくに、メタンガスの爆発事故が起こり、夢洲という場所がいかに危険な場所か、ということが露になりました。そこに、子どもたちを招待するという、これもまた、新たな問題がくわわって、批判と不安が加速的に広がり、高まっています。

万博協会は、その対応に追われているようですが、噴出する疑問や批判には、なにひとつ応えることなく、開催を強行する構えです。

昨年、2023年の11月から12月にかけて、世論調査がおこなわれました。万博開催からさかのぼること、一年数カ月前の調査ですが、すでにそのとき、万博不要という声が多数になっていました。調査では、万博の開催について、「必要ない」と答えた人が55.9%。一方、「必要だ」と答えた人は、20.3%でした。別の調査では、万博の「入場チケット」を購入したいと思うか、という設問に、「購入したいとは思わない」と答えた人が79%、約8割です。「購入したい」と答えた人は、わずか10%です。

このように、万博の開催について、6割に近い人が「必要ない」と答え、約8割の人が万博の「入場チケット」を「購入したいとは思わない」と答えたのです。

## 命と安全第一を堅持した対応を



### 学校だけでなく、教委、行政が共同で責任を

学校行事の安全対策は、学校だけでなく、教育委員会、行政が共同で責任を負うべき重要な仕事です。危険な場所で開催される万博への参加は、通常の対応では、危険を回避することはできません。夢洲は、危険極まりない有事ともいうべき場所です。有事の対応で構える必要があります。

当局の答弁は、「まだ開催されていない今の段階で、危険だと判断することはできない」とのことでした。あまりにも無責任で、危機感のない答弁でした。

### 行政と教育委員会は、万博会場の危険を直視し、子どもの安全に全力を

学校と教育委員会、さらに、行政との関係の原理原則は、教育の内容、また、思想信条にかかわる問題に介入してはならないということ。教育委員会は、あくまでも学校の自主性、教職員の自主性を尊重する、ということにあります。この原理原則を崩してはならないことは言うまでもありません。

しかし、児童生徒の安全に関しては、行政も、教育委員会も、学校も、共同して責任を負わなければなりません。全力で力を合わせるものです。危険が迫ってきたら、教育委員会も、行政も体制を構えて、出動する。それが、あたりまえです。

夢洲という会場にひそむ危険を直視し、行政も、教育委員会も、全力で、子どもの安全を守るべきです。

### 学校行事の方針は撤回すべき

兵庫県の「万博子ども招待」事業で、学校行事として位置づけていることが、万博に子どもを動員する流れをつくりだしている原因です。また、学校に、安全面での無理難題を押し付けることになってしまっています。兵庫県は、万博に子どもを動員する学校行事の押し付けをやめるべきです。